

考えて食べたデラウエア

出雲市立西野小学校

三年

嘉藤

灯里

「すごい！こんなにたくさんどうしたの」と思わず聞ききました。なぜなら、母がたくさん  
んのデラウエアを持って帰ってきたからです。  
私はくだ物の中でデラウエアが一番好きです。  
す。でも、デラウエアはリンゴやバナナみた  
いに年中いつでもあるわけではありません。  
七月にお店で見るとどうしても、食べたくな  
ります。母にたのむけれども高いのでいつも  
買ってもらえません。

母は、知り合いの人がブドウを作っている  
ことを知り、私がデラウエアが好きなのでよ  
やくをしていたそうです。

「本当は来週のよていだっただけど、」  
と母が言うと、「やっぱりそうだよね」とお  
ばあさんが言ったのも、すごくふしぎで理由  
を聞きました。

ぶどうは雨がつづく、ずっと水をすい上  
げつづけ、実がわれちゃうのだそうです。

しゅうかく間近なのに、しばらく雨がつづく  
予ほうだったため、実がわれないように、今  
日いそいでしゅうかくされたのだそうです。  
そして、おどろくことに、たのんでいたよ  
りも多くのデラウエアをもらってききました。  
私は、大好きなデラウエアをたくさん食べら  
れると思っ、てすごくラツキだと思いました。  
でも、お母さんとおばあさんは少しこまった  
ような顔をしておきました。

しゅうかく時きが重なる、たくさん物の  
がお店にならぶことになりま。そうすると、  
ねだんが安くなるのだそうです。買う方とし  
ては安くかえるけれど、ブドウ農家さんにし  
たり同じ量を売って、もうけが少なくなっ  
てしま。うのです。

今まで、ただおいしく食べていたけれど、  
農家さんやねだんについて考え、たべました。  
いつもより、きちょうで、とてもおいしかった  
です。これからは、作る人、天気、ねだんな  
ど色々考え、て味わ、て食べていき、たいです。